

平成29年度事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

昨年3月30日に協会は創立100周年を迎えた。「記念式典」をはじめとした各種イベントの実施や記念誌の刊行等に取り組むなど、意義深い記念すべき年となった。

平成29年度は、100周年記念事業のテーマである「新しい地平へ」踏み出す101年目のスタートに当たることから、2つの新しい企画を立ち上げた。次世代を担う若い方々に活動の場を提供する「未来創生プロジェクト」と初代会長片岡安の名を冠した「片岡安賞」日本建築協会論考コンクールで、協会の目玉となるものである。

また、他団体や協会以外の活動との連携も積極的に行い活動のリンケージを広げるとともに、従来から実施している「建築と社会」誌の発行をはじめ、講演会の開催、見学会や顕彰事業の実施、刊行物の発行などに取り組んだ。

収支では、記念事業である「建築と社会」誌のアーカイブデータ化に要した費用を除く直接事業収支については、収入では予算に対しての会費収入、契約約款収入、出版委員会収入の伸びがその他の事業収入の減をカバーし、予算額を若干上回った。支出では事業費、管理費ともに予算額を下回り、約120万円の黒字となった。

記念事業収支については、「建築と社会」誌アーカイブ化のための費用として記念事業積立預金から4百万円取崩す予定であったが、平成29年度は創刊号から現在までの会誌のPDF化に要した費用215万円を取崩し、残額の185万円は平成30年度に、会員のためのアーカイブ公開のシステム構築費、新しい協会リーフレット作成費用等に当てるために取り崩す予定である。

I 本 部

◎役員会等の開催状況

1. 総会、理事会、評議員会、常任理事会

定時総会 平成29年6月23日(金)

- ①平成28年度事業報告・収支決算報告
- ②平成28年度公益目的支出計画実施報告
- ③平成29年度事業計画・収支予算計画
- ④役員改選

第1回 通常理事会 平成29年6月8日(木)

- ①平成28年度事業報告・収支決算報告
- ②平成28年度公益目的支出計画実施報告
- ③平成29年度事業計画・収支予算計画
- ④役員改選

第2回 通常理事会 平成29年11月22日(水)

- ①平成29年度上半期事業執行状況

第1回 臨時理事会 平成29年6月23日(金)

- ①会長選任
- ②役員選任
- ③常任理事ならびに常設委員長の委嘱
- ④理事の会務分掌

定時評議員会 平成29年6月8日(木)

- ①副議長改選
- ②役員推薦

常任理事会 8回開催

- ①理事会提出議案の作成、理事会議決事項の処理
- ②協会の会務執行 など

会長、副会長、常任理事、支部長会議

平成29年11月22日(水)

- ①平成29年度上半期事業執行状況
- ②意見交換

2. 常設委員会

協会の事業を円滑に遂行するため、4つの常設委員会を設置している。

(1) 編集委員会

協会の会誌「建築と社会」の企画・編集のため、編集委員会を設置している。

編集委員会は特集小委員会、作品作風小委員会、広告企画小委員会の3つの小委員会で構成している。

更に特集小委員会は計画分科会(計画系、建築計画系、インテリア・住宅系)と構造分科会、設備分科会、施工材料分科会、法令分科会の5つの

分科会に分かれている。編集委員会を11回、特集小委員会を47回、作品作風小委員会11回、広告企画小委員会を11回開催した。また、2018年4月特集号発行のため、特別編集委員会を5回開催した。

(2) 事業委員会

見学会や講演会、研修会などを企画する情報見学小委員会を7回開催し見学会を4回実施した。

(3) 出版委員会

建築に関する図書の企画・編集・刊行を行うため、11回開催した。

(4) 教育委員会

建築工実務講習会の打ち合わせのため講習会小委員会や工高生のデザインコンクールを開くための工高生教育小委員会を運営しており、講習会小委員会を3回、工高生教育小委員会を3回開催した。また、工高生デザインコンクール募集規程作成会を1回実施した。

大阪府や建築団体に構成する大阪府住まいまちづくり普及協議会に協力した。

3. 特別委員会

協会の顕彰事業を円滑に遂行するため、4つの特別委員会を設置している。

(1) 青年技術者選考委員会

設計・計画、構造、設備、施工など建築に関連する分野から満35歳以下の青年技術者を顕彰するため、選考委員会を4月12日(水)に開催した。

(2) 工高生デザインコンクール審査委員会

工高生デザインコンクールは、工高生の設計技能向上のため、昭和30年創立以来毎年実施してきた。10月14日(土)に審査委員会を開催し、11月11日(土)に表彰式を実施した。

(3) 「建築と社会」賞選考委員会

「建築と社会」に掲載された前年の作品、記事の中から社会性、環境などに配慮した建築作品や建築にかかわる論文や記事などを顕彰するため、選考委員会を5月9日(火)に開催した。

(4) 「片岡安賞」日本建築協会論考コンクール審査委員会

101年目を迎えた平成29年度は100周年記念事業のテーマである「新しい地平へ」を実現するため、論考の発表の場を提供する「片岡安賞」日本建築協会論考コンクールを立ち上げ審査委員会を3回開催した。

4. 100周年関連事業委員会

創立100周年関連事業を実施するため、2つの委員会を設置していたが、創立100周年を機に10年委員会は解消し、史料研究会は新たな企画の検討を行った。

(1) 史料研究会

平成28年度は、関西における歴史的な建築や「建築と社会」誌に掲載された論考について解説し同誌へ連載し、平成28年10月号で終了した。平成29年度は新委員を加え、「再読関西近代建築」の続編として1976年～90年ぐらいの論考、作品(建築)、随想、対談などの内容の再読を30年5月号からの開始を目指し5回開催した。

5. 未来創生プロジェクト

101年目を迎えた平成29年度は100周年記念事業のテーマである「新しい地平へ」を実現するため、小中高生から40歳代と次世代を担う若手が積極的に参加する場「未来創生プロジェクト」を発足させた。このプロジェクトは3つの委員会で構成している。

(1) 建築次世代委員会

10年委員会の「学生のための見学会」を継承し、建築と社会を担う人材育成に資する活動を創造するため委員会を発足させた。平成29年度は7回開催した。

(2) 2040委員会

日本建築協会が100年にわたり築いてきた歴史の上に、「次世代(Next Generation)」の想いを集結させ、「次代(Next Era)」が創造的で魅力的なものとなるべく、これからの「建築と社会」のあるべき姿を思考(志向、試行)することを目的に委員会を発足させた。平成29年度は6回開催した。

(3) U-35委員会

若手会員の増強と協会活動の活性化を目指すU-35委員会を15回実施するとともに、委員相互の勉強会として、トークバトン3回開催した。

◎事業の執行状況

1. 「建築と社会」誌の発行

「建築と社会」は、大正6年の創立以来協会活動の中核として、会員相互あるいは会員と社会を結び役割を果たしている。毎月発行し会員の手に届けている。平成30年3月号で通巻1152号を数えるに至った。

発行月	特集内容	特集以外の主な内容
4月号	東海支部特集	●作品作風
5月号	建築設備の伝統と革新	●gallery
6月号	第64回青年技術者	●法令コーナー
7月号	100年前の建築、100年後の建築～意匠・空間の視点から～	●構造・設備の頁
8月号	観光立国を目指した宿泊施設について	●建築と社会を考える
9月号	100年前の建築、100年後の建築～施工・材料の視点から～	●メンバーズフォーラム
10月号	社会に繋がるディテール	●新製品レビュー
11月号	関西で木と生きる	●インフォメーションなど
12月号	時間軸に挑むクリエイター達～時をデザインするという事	
1月号	東畑建築事務所創設85周年温泉と暮らす	
2月号	第24回会員作品「私の空間作法」	
3月号	東海支部特集	

2. 講演会の開催

話題の建築物や構造物、都市問題など様々なジャンルを対象にエピソードや苦労話、ノウハウなどを聞く講演会を毎年開催している。平成29年度は2回開催した。

定時総会記念講演 平成29年6月23日(金) 60名

「大阪新美術館計画案について」

榎遠藤克彦建築研究所代表取締役 遠藤克彦

出版委員会企画 平成29年7月12日(水) 41名

第39回<プロのノウハウ>講座「図解 一発で通す! 確認申請」出版記念講演

榎竹中工務店設計部申請リーダー 野口 元

榎日本確認検査センター常務取締役 平沢隆志

(一社)日本建築協会出版委員 仲本尚志

3. 見学会の実施

著名建築物や近代建築などの見学会を毎年実施している。平成29年度は4回実施した。

・中之島フェスティバルタワー・ウエスト

平成29年6月20日(火) 32名

・近畿大学 ACADEMIC THEATER

平成29年7月15日(土) 27名

・大阪工業大学OIT梅田タワー

平成29年9月9日(土) 24名

・「大徳寺 孤蓮庵 忘筌」茶室見学会

平成29年11月11日(土) 34名

4. 建築工実務講習会の開催

昭和32年以降、毎年主として中堅以下の建築技術者を対象に標記講習会を実施している。平成29年度は平成30年1月18日(木)に実施し67名が参加した。

5. 顕彰事業の実施

(1) 青年技術者の顕彰

昭和29年度から毎年実施している。今回は32名を顕彰した。顕彰者を称え激励するため、総会后に表彰式を行った。

・設計・計画部門 14名

磯村雅敏、伊藤貴弘、鶴飼浩平、大野竜也、興津俊宏、貝野 悠、倉田 遥、内藤多加志、中川雄輔、中壽賀嘉将、東村壮裕、水谷友也、箕浦浩樹、山本善宏

・構造部門 5名

片岡 大、榊原啓太、原啓太、田中健嗣、松本裕之、藁村 誠

・設備部門 9名

安心院 智、川原圭貴、小浦一平、副島正成、名倉真紀子、西村鉄平、平井大介、藤井 梢、三畑 一

・施工部門 4名

中川啓太郎、榎原達夫、平野 篤、山口紘史

(2) 「建築と社会」賞の顕彰

作品部門3点、論考部門2点、審査員特別賞2点を選び、総会後に表彰式を行った。

・作品部門

①京都リサーチパークアステラス製薬 京都朱雀事業所

建築主 大阪ガス都市開発㈱
アステラス製薬㈱

設計 ㈱日建設

監理 大阪ガス都市開発㈱
㈱日建設

施工 ㈱大林組

②田辺三菱製薬本社ビル

建築主 田辺三菱製薬㈱

C M r ㈱山下設計

㈱山下ピー・エム・コンサルタンツ

設計監理 ㈱大林組大阪本店一級建築士事務所

施工 ㈱大林組

③城東区複合施設

建築主 大阪市

設計監理 大阪市都市整備局公共建築部
㈱日建設

施工 浅沼・中林特定建設工事共同企業体

・論考部門

①おもてなしと建築

東京都江戸東京博物館館長

東京大学名誉教授

工学院大学特任教授 藤森照信

②建築は、みんなで“つくる”

ーパパ、あの建物つくってんで。全部やないけどな…。ー

㈱竹中工務店技術本部長 村上陸太

・審査員特別賞

①特集「都市の記憶をたどって」

企画 編集委員会 計画系分科会

②特集「人の移動・物の移動・情報の移動」

企画 編集委員会 設備分科会

(3) 優秀卒業生の表彰

優秀な建築系学科の卒業生を表彰することにより、研鑽意欲の向上を促し、激励するため昭和27年から実施している。平成29年度は工業高校や専門学校など32校58名を表彰した。

6. コンクールの実施

(1) 工高生デザインコンクールの実施

平成29年度で63回を数える。平成29年度は、「伝統工芸館」を設計課題に募集したところ、20校128点の応募があり10作品13名を表彰した。

・最優秀賞

北田 幹・谷口毅和

・優秀賞

岸 夕海、松下琴音

・入選

阿部隼人、上野航祐、黒住隆二、千福友里奈、角田広紀、中西梨乃・志智麗未・中田朋伽、和田龍輝

(2) 「片岡安賞」日本建築協会論考コンクールの実施

初年度の平成29年度は、「これからの建築と社会ーその関係を問う」をテーマに募集したところ、18点の応募があり昨年11月に第1次審査を行い、平成30年3月10日(土)には公開プレゼンテーションと最終審査を実施した。平成30年6月21日(木)の総会で第1回目の表彰式を行う。

・片岡安賞

該当なし

・奨励賞

AIがもたらす新たな「知」と社会
㈱大林組設計本部設計部 一居康夫

・奨励賞

スルーアーキテクチャー ー建築・社会・共同体のゆるい関わり合いー
慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科
西野 翔

・佳作

これからの建築と社会ーその関係を問う
近畿大学文芸学部 教授 AIR一級建築士事務所代表
岡本清文

・佳作

これからの建築と社会ーその関係を問う
芦原太郎建築事務所大阪オフィス 北村 潤

・佳作

人びとがつくる「場所」という現象をとらえる

大阪工業大学准教授 林田大作

・佳作

建築と社会の幻想曲

伊熊昌治建築設計事務所 伊熊昌治

7. 出版物の刊行

時代のニーズに即した新しい著書の発掘を第一とし、建築に関する図書の企画・編集・刊行を行っており、昭和24年以来多くの図書を出版してきた。「建築技術選書」と「プロのノウハウ」シリーズはその代表である。

平成29年度は、「プロのノウハウ」シリーズ「改訂版イラストでわかる消防設備の技術」を発行した。また、シリーズ以外で「図解 住まいの寸法」を刊行した。

8. 共催、後援、協賛事業

協会の事業主旨に合致する事業に共催、後援、協賛した。

(1) 共催

・大阪都市景観建築賞

大阪府、大阪市、(公社)大阪府建築士会、(公社)大阪府建築士事務所協会、(公社)日本建築家協会近畿支部、(公社)日本建築協会

・WORLD Café「建築女子がききずく未来」

(公社)大阪府建築士会

(2) 後援

・建築物省エネ法・省エネ設計技術講習会

(公社)大阪府建築士会

・大阪工業大学梅田キャンパスにみる省CO₂の技術とデザイン (公社)大阪府建築士会

・LIVING&DESIGN2017 (公社)L&D

・なにわ建築フェスタ2017年児童画展

(公社)大阪府建築士事務所協会

・オトナ工芸魂2017

大阪工芸会オトナ工芸魂実行委員会

・「建築紛争の現状と課題(その5)」ー大阪地方裁判所における建築裁判からー

(公社)日本建築学会近畿支部

・「シンポジウム(仮称)建築基礎・地盤に関する研究開発の現状と課題」

建築研究開発コンソーシアム

・溶接亜鉛めっき工場見学会他

(公社)大阪府建築士会

・安井武雄展 ㈱安井建築設計事務所

・開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会 (公社)大阪府建築士事務所協会、(公社)日本建築士事務所協会連合会

・建築学生ワークショップ伊勢2018

NPO法人アートアンドアーキテクトフェスタ

・建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2017

(公社)日本建築材料協会

・「卒業展2018」修正建設専門学校

・第5回福祉住環境サミット

(公社)福祉住環境アソシエーション

・講習会「火炎性状予測計算ハンドブック」

(公社)日本建築学会

・「実務者のための設計・監理契約書講習会」他1件

(公社)大阪府建築士会

・まちあるきプロジェクト「ぶらり大阪“景観”ウォーク阿倍野区編」

(公社)大阪府建築士事務所協会

・関西建設人ゴルフ大会

関西建設人ゴルフ大会委員会

・講習会「早わかり「モデル建物法」による入力シート作成解説」(公社)大阪府建築士会

・講習会「木造住宅を学ぶ」

(公社)大阪府建築士会

(3) 協賛

・平成29年度「住生活月間」

住生活月間実行委員会

・平成29年度(第27回)大阪府公共建築設計コンクール「あすなる夢建築」

大阪府、(公社)大阪府建築士会、大阪府住宅供給公社

・建築・建材展2018 ㈱日本経済新聞社

・第41回人間ー生活環境系シンポジウム

人間ー生活環境系学会

・平成30年度1級・2級建築施工管理技術検定試験受験講習会 (一財)地域開発研究所

・セミナー「最近の裁判例で学ぶ建築物の設計・施工における瑕疵をめぐる法的問題について」

(公社)ロングライフビル推進協会

・セミナー「建築火災安全設計の考え方と基礎知識」

(公社)日本建築学会近畿支部

9. 建築関係団体等との交流、連携

建築関係をはじめとする各団体と交流・連携事業を積極的に推進するため、平成21年度から在阪建築4団体(大阪府建築士会、大阪府建築士事務所協会、日本建築家協会近畿支部、日本建築協会)で構成する会長・支部長懇談会に4回出席した。平成29年度は、引き続き在阪建築4団体インターンシップに協力、参加した。また、関西建築界恒例行事の忘年懇親会を日本建築協会が当番会として12月14日(木)に開催した。

「イケフェス大阪」との連携事業として大阪ガス(株)と連携し「大阪ガスビルに託された夢ー白亜のビルと近代大阪」をタイトルに関西を代表する建築史家石田潤一郎氏と設計者の承諾を受け継ぐ佐野吉彦氏がそれぞれの視点からトークイベントを展開した。

10. 工事請負契約約款事業

民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款委員会に委員を派遣するとともに、引き続き「民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款」及び「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」、「民間(旧四会)連合協定リフォーム工事請負契約書類(書式・約款)」、「民間(旧四会)連合協定マンション修繕工事請負契約書類(書式・約款)」を販売した。

現在販売している4つの約款・書式の説明用パンフレットが約款委員会から発行され、販売窓口等で配布し、約款の周知、啓発に努めた。

11. 役員派遣

大阪商工会議所に2号議員として役員1名を派遣した。

(一財)大阪建築防災センターに監事として役員1名を派遣した。

Ⅱ 支 部

【中国支部】

◎役員会等の開催状況

1. 総会、常議員会、幹事会の開催

定時総会 平成29年5月15日(月)

①平成28年度事業報告

②平成28年度収支決算報告及び監査報告

③平成29年度事業計画(案)

④平成29年度収支予算(案)

⑤役員改選(案)

⑥建築施工技術研究委員会活動報告

⑦日本建築協会創立100周年記念事業報告

⑧その他

第1回 常議員会 平成29年4月18日(火)

①平成28年度事業報告

②平成28年度収支決算報告及び監査報告

③平成29年度事業計画(案)

④平成29年度収支予算計画(案)

⑤役員改選(案)

⑥建築施工技術研究委員会活動報告

⑦日本建築協会創立100周年記念事業報告

⑧平成29年度支部総会開催(案)

第1回 幹事会 平成29年7月20日(木)

①中国支部総会報告

②平成29年度通常理事会・総会・臨時理事会報告

③平成29年度若手・新入社員技術講習会報告

④平成29年度中堅社員技術講習会

⑤その他

第2回 幹事会 平成29年12月15日(金)

①本部通常理事会報告

②平成29年度中堅社員技術講習会

③実務講習会

④平成30年度施工技術研究委員会活動報告(研修スケジュール等)

⑤その他

第3回 幹事会 平成30年3月15日(木)

①平成29年度建築工実務講習会報告

②平成30年度総会・常議委員会

③平成29年度決算(案)・30年度予算(案)

④平成30年度施工技術研究委員会活動(研修スケジュール等)

⑤その他

◎事業の執行状況

1. 若手・新入社員技術講習会の開催

平成29年6月7日(水)実施。参加者は40名。

①若手・新入社員の心構え

講師：尾野本 悟 (広島工業大学教授)

②初歩の積算

講師：八道 憲一 (鹿島建設(株)中国支店次長)

③型枠支保工の構造計算入門

講師：川上 善嗣 (広島工業大学准教授)

④施工実績と鉄筋コンクリート工事のポイント

講師：井上 昇 (清水建設(株)広島支店工事長)

⑤交流会

2. 中堅社員技術講習会の開催

平成29年10月4日(水)実施。参加者37名

①掘削・土留工事の安全管理

講師：尾野本 悟 (広島工業大学教授)

②鉄骨工事の品質管理

講師：貞永 誠 (株)竹中工務店生産統括部技術部長)

③コンクリート工事の施工管理

講師：山根 幸男 (株)大林組所長)

④安全パトロールでの気づき

講師：藤田 伸介 (藤田労働安全コンサルタント事務所所長元厚生労働技官)

⑤交流会

3. 建築工事実務講習会の開催

平成30年2月15日(木)実施。参加者27名

①施工計画

講師：井上 昇 (清水建設(株)広島支店工事長)

②仮設見積

講師：尾野本 悟 (広島工業大学教授)

③積算業務

講師：八道 憲一 (鹿島建設(株)中国支店次長)

④交流会

4. 工事請負契約約款事業

「民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款」及び「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」、「民間(旧四会)連合協定リフォーム工事請負契約書類(書式・約款)」を販売した。

〔東海支部〕

◎役員会等の開催状況

1. 総会、常議員会、幹事会の開催

定時総会 平成29年5月26日(金)

①平成28年度事業報告・収支決算報告

②平成29年度事業計画・収支予算計画

③役員改選

④支部規程

第1回 常議員会 幹事会 平成29年4月17日(月)

①平成28年度事業報告・収支決算報告

②平成29年度事業計画・収支予算計画

③平成29年度次期役員会構成

④総会当日の段取り

⑤各常置委員会活動報告

第2回 常議員会 幹事会 平成29年5月26日(金)

①平成29年度支部総会

②平成28年度事業報告・収入支出決算

③平成29年度事業計画

④当日の段取り

第3回 常議員会 幹事会 平成29年6月21日(水)

①平成29年度常置委員会構成

②平成29年度定時総会収支

③各常置委員会活動報告

第4回 常議員会 幹事会 平成29年7月19日(水)

①平成29年度常置委員会構成

②来年度支部総会日程

③各常置委員会活動報告

第5回 常議員会 幹事会 平成29年8月21日(月)

①平成29年度常置委員会構成

②各常置委員会活動報告

第6回 常議員会 幹事会 平成29年9月20日(水)

①2017年度の会員名簿前段資料

②上半期事業報告

③各常置委員会活動報告

第7回 常議員会 幹事会 平成29年10月24日(火)

①本部報告「平成29年度上半期事業報告」

②常置委員会活動報告

第8回 常議員会 幹事会 平成29年11月16日(木)

①「建築と社会」2018年3月東海特集号、「東海の建築」第85号

②常置委員会活動報告

第9回 常議員会 幹事会 平成29年12月4日(月)

①「建築と社会」2018年3月東海特集号、「東海の建築」第85号

②常置委員会活動報告

第10回 常議員会 幹事会 平成30年1月23日(火)

①「建築と社会」2018年3月東海特集号、「東海の建築」第85号

②平成30年度事業計画

③平成29年度決算見込み、平成30年度予算審議

④常置委員会活動報告

第11回 常議員会 幹事会 平成30年2月15日(木)

①「建築と社会」2018年3月東海特集号、「東海の建築」第85号

②平成30年度事業計画

③平成29年度決算見込み、平成30年度予算審議

④常置委員会活動報告

第12回 常議員会 幹事会 平成30年3月15日(木)

①「建築と社会」2018年3月東海特集号「東海の建築」第85号

②平成30年度事業計画

③平成29年度決算見込、平成30年度予算審議

④平成30年度支部役員人事

⑤常置委員会活動報告

⑥平成30年度支部総会案内

2. 常置委員会の開催

これまでの総務、編集、会員、事業、研修、青年の6つの委員会を設置して支部運営を行っている。

(1) 総務委員会

平成29年度総会準備および平成28年度決算、平成29年度予算作成のため4回開催した。

(2) 編集委員会

「東海の建築」第85号構成・手配及び「建築と社会」東海特集特別編集内容打合せのため3回開催した。

(3) 会員委員会

会員名簿、協賛社名簿手配、確認のため4回開催した。

(4) 事業委員会

研修旅行、来期海外研修旅行、現地集合見学会の打ち合わせを4回実施した。

(5) 研修委員会

建築工事実務講習会日時、講師検討・手配準備、講師打合せの準備のため4回開催した。

(6) 青年委員会

30代の若手設計者の意見交換会「納まり倶楽部」を2回開催。若手による支部活動の活性化を図っている。

◎事業の執行状況

1. 支部機関紙「東海の建築」の発行

「東海の建築」第85号を執筆。12月1日発行。

「建築と社会」東海特集号の執筆。

2. 見学会の実施

6月17日(土)「アンフォーレ安城」現地集合見学会実施。34名参加。

研修旅行「秋本番！清里・茅野建築の旅」を10月8、9日(日、月)に実施。参加者は15名。

3. 講演会の開催

平成29年5月26日(金)の定時総会後に開催。参加者は40名

講師：加茂 紀和子氏〔(株)みかんぐみ 代表/名古屋工業大学 教授〕

演題：「建築の思考～みかんぐみの試行」

4. 建築工事実務講習会の開催

平成30年1月24日(水)名古屋商工会議所にて開催。参加者は46名。

①施工計画

講師：日吉智紀 (清水建設名古屋支店)

②仮設見積

講師：相原仁史 (大林組名古屋支店)

③積算業務

講師：木原 陽 (竹中工務店名古屋支店)

5. 支部会員名簿の発行

平成29年11月30日に東海支部会員名簿2017年度版を発行した。

6. 会員交流会の実施

団体会員の商品説明会を1回行った。

7. 「建築と社会」3月号 東海特集の編集事業

平成30年3月号の企画、編集を担当。

タイトルは「建築がつなぐ記憶・新たな創造」とした。

今年は「保存と活用」をテーマに名古屋市・稲葉地配水塔・演劇練習館「アクテノン」を取り上げた。また若手設計者の意見交換会「納まり倶楽部」を紹介した。

作品作風：東海4県下などの建築作品20点

スケッチブック：支部会員作品 10点

東海の建築：開口 4点

東海支部だよりとして、「清里・茅野建築の旅」を紹介した。

8. 建築関係団体との交流、連携

・建築八団体(愛知建築士会、愛知県建築士事務所協会、日本建築家協会東海支部愛知地域会、日本建築学会東海支部、日本建築構造技術者協会中部支部、日本積算協会東海北陸支部、愛知県設備設計監理協会、日本建築協会東海支部)連絡協議会に6回出席した。

・1月5日(金)に八団体共催の新年互礼会を「名古屋国際ホテル」で開催。

・中部建築賞協議会に協力し中部建築賞を運営。

〔京都支部〕

◎役員会等の開催状況

1. 総会、役員会、常議員会の開催

定時総会 平成29年7月14日(金)

①平成28年度事業報告・収支決算報告

②平成29・30年度役員選任

③平成29年度事業計画・収支予算計画

役員会 平成29年7月6日(木)

①通常総会の運営

第1回 常議員会 平成29年4月5日(水)

①新年度事業年間計画の策定

②日本建築協会100周年記念事業の報告

第2回 常議員会 平成29年5月1日(月)

①清風荘見学・研修会の実施

②平成29年度事業計画

第3回 常議員会 平成29年9月1日(金)

①支部設立70周年記念事業

②平成29年度後期分 事業企画

第4回 常議員会 平成29年10月11日(水)

①平成29年度後期事業計画のテーマと担当者

②支部設立70周年記念誌の編集テーマ・担当者

第5回 常議員会 平成29年11月29日(水)

①平成29年度後期事業計画のテーマと担当者

②支部設立70周年記念誌の編集テーマ・担当者

第6回 常議員会 平成29年12月27日(木)

①平成29年度後期事業計画のテーマと担当者

②支部設立70周年記念誌の編集テーマ・担当者

第7回 常議員会 平成30年1月31日(水)

①平成29年度後期事業計画のテーマと担当者

・若い世代向けの座学の企画

・高田光雄氏講演会

②支部設立70周年記念誌の編集テーマ・担当者

第8回 常議員会 平成30年3月1日(木)

①平成30年度事業計画のテーマと担当者

②支部設立70周年記念誌の編集テーマ・担当者

◎事業の執行状況

1. 講演会、見学会、勉強会の実施

①清風荘見学会を平成29年6月3日(土)に実施。参加者49名。

②伊勢神宮茶室及び茶庭見学・研修会を平成29年7月11日(火)に実施。参加者17名。

2. 2級建築士受験講習会の開催

京都府建築士会共催「製図(基本・応用)」平成29年7月9日(日)～9月3日(日) 受講者：30名

①2級受験講習会 製図(基本) 2日間

講師：福井基文/福井一級建築士事務所

京都府建築士会事業委員会委員

②製図(応用) 延べ6日間

講師：福井基文/福井一級建築士事務所

京都府建築士会事業委員会委員

3. 工事請負契約約款事業

「民間(旧四会)連合協定工事請負契約約款」及び「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」、「民間(旧四会)連合協定リフォーム工事請負契約書類(書式・約款)」を販売した。